

ごみの減量・再資源化に関する市民説明会 概要
【川西公民館】

1 開催概要

開催日時	令和 8 年 7 月 13 日(月) 19:00～20:15	
開催場所	川西公民館 多目的ホール	
出席者	市民	33 名
	行政(市職員)	環境部長、資源循環型施設建設推進参事、 ごみ減量企画室 3 名、廃棄物対策課 2 名

2 主な質疑応答

No	項目	質問・意見等	回答
1	ごみの出し方	外国の方は分別が分からず、ビンや缶などなんでも一緒に袋に入れて出してしまうが、何か対策しているか。	外語学校や企業に出向いて説明を行うほか、「さんあ〜る」アプリのダウンロードをしてもらうことで、以前に比べ違反ごみもかなり減ってきた。袋の中身を確認し排出者に個別に説明することもしているため、違反ごみが続く場合には個別にご相談いただきたい。
2	違反ごみ	違反ごみが出されていても、業者が収集してしまうことがある。	ごみ集積所の清潔保持のため、無記名といった軽微な違反ごみは持っていくこともある。
3	ごみの出し方	(1)リチウムイオン電池は、バッテリーなど分解して(ばらして)出すのか。 (2)膨張したリチウムイオン電池は、どのように出せばいいのか。	(1)リチウムイオン電池は、ウィークエンドリサイクルや自治会の資源物回収に出すことができるが、取り出せないものが多いので、手のひらサイズのものは資源物回収に出していただきたい。 (2)膨張したものは出すことができないため、業者と処分方法を検討中である。販売店やメーカーに相談していただくようになるが、ウィークエンドリサイクルには職員もいるため、持参いただければ確認させてもらう。

4	ごみの行方	燃やせないごみで出されたプラスチック類は、最終的にどうなるのか。	リサイクル可能なものは新たな製品にリサイクルされるなどするが、リサイクルできないものは最終的には埋め立て処分となる。
5	リサイクル	ガラスのリサイクルはビンだけで、窓ガラスやガラスのコップなどはリサイクルされないのか。	家庭から出されたものではなく事業活動により出される窓ガラスなどは産業廃棄物となり、管轄は県になるので詳細は県に確認いただきたい。ガラスのコップはビンと材質が違うためリサイクルが難しく埋め立てとなる。ビンのように同じ材質のものが大量に集まるものはリサイクルされるとご理解いただきたい。
6	ごみ袋	品薄となっているごみ指定袋についての今後の状況はどうか。	現在、スーパーで品薄となっており、ホームセンター等には在庫がある状況であるが、以前の状況には戻っていないため、臨時措置期間を 8 月 31 日まで延長した。
7	資源循環型施設	13 年度に稼働予定の資源循環型施設は、規模が現在の半分以下となると説明があったが、今のごみ量で処理できるのか。	人口減少及び市民の協力や行政の啓発等により、ごみの量も減少傾向にある。現状のごみ量でも処理は可能であるが、引き続きごみの減量・再資源化に御協力をお願いしたい。
8	資源物の分別	紙のリサイクルについて、段ボールから段ボールへ、雑がみも段ボールへリサイクルされるのであれば、分別する必要がないのではないのか。	段ボールは紙質も一定であるが、雑がみは紙質が異なり、再生工場における処理工程も異なると思われるため、現状の分別にご協力いただきたい。
9	雑がみ回収袋	以前の雑がみ回収袋と、現在の雑がみ回収袋は仕様が異なり雑がみも入れにくいので工夫してほしい。	雑がみ回収袋は、現在の在庫が無くなり次第、作成しないこととしている。これは、雑がみ回収袋自体が新たな資源物(ごみ)となるからであり、今後は自分で袋を作るなどして対応いただきたい。